

プロジェクト名：太陽の光で生活をかえる。

令和の虎にて「条件付きオール」を達成した
『エコエネ柱』脱炭素
チャレンジ

太陽エネルギー

を利用し

雪害を解決へ

- ✓ 雪山からの飛び出し事故
- ✓ 雪かきの労力
- ✓ 莫大な除雪費用

エコエネ柱

トラスBP株式会社

経営理念：未来の子どもたちが美しい自然の中で笑顔あふれる社会を創る
ビジョン：地球環境を守り、多くの人々の生活の質を改善し、脱地下資源で戦争を減らしていく。

会社紹介

トラスBP株式会社は、「未来の子どもたちが美しい自然の中で笑顔あふれる社会を創る」を理念に掲げ、環境保全と地域経済の両立を目指すゼロカーボン推進企業です。再生可能エネルギーを活用した独自技術の研究開発を通じ、電力や燃料のコスト削減、カーボンクレジットを活用した資金調達支援など、企業・自治体双方に持続可能な価値を提供していきます。北海道発の技術で、日本全国、そして世界へと環境革新を広げています。

プロジェクトの経緯

北海道の厳しい冬における除雪中の高齢者事故や雪害による生活負担、そして高騰する光熱費という社会問題を前に、弊社は、太陽の力だけで雪を融かす——。その挑戦から生まれたのが「エコエネ柱」です。環境への優しさや人々の安心を両立させるこの発明は、地域社会と地球の未来を同時に照らす新たなエネルギー技術として進化しています。将来的には、ボイラーの貯湯タンクへの熱交換を行うことで、化石燃料使用量の削減し、各家庭の支出の削減への貢献をしていきます。



- ① 円柱状なので積雪の影響を受けない
- ② 発熱をそのまま利用するため効率が良い！
- ③ 発熱と発電を同時に行いさらに効率UP
- ④ 完全自立型によるランニングコスト削減
- ⑤ 環境への配慮も万全。ゼロカーボン開発！



プロジェクトの詳細

エコエネ柱は、太陽光から“熱”と“電気”を同時に生み出す世界初の縦型ハイブリッドシステムです。円柱状構造のため雪が積もらず、狭い土地でも設置可能。集めた太陽熱を不凍液に伝え、ロードヒーティングや給湯などに活用できます。電力供給が途絶しても自立稼働が可能で、非常電源としても機能します。ゼロカーボン時代に対応した、新しい地域インフラとして全国への展開を進めています。

今後の展望

今後は、エコエネ柱を基盤とした「地域循環型エネルギー社会」の構築を目指しています。特に、日中は太陽熱で温水を作り、夜間や悪天候時は従来の燃料で補う「ハイブリッドボイラー」構想を進行中です。これにより、年間を通じて安定した省エネ運用を実現し、CO₂排出量を大幅に削減。さらに、国内外の雪国地域や発展途上国への導入を通じて、地球規模での環境負荷低減と経済格差の是正を実現していきます。

■トラスBP株式会社 代表取締役 花澤亮也
〔所在地〕：〒063-0052 北海道西区宮の沢2条4丁目6番8-203
〔携帯電話〕：080-9356-2028
〔mail〕：huazeryou05@gmail.com

